

# 介護実習プログラム

	項目	目標	実習内容（指導者のもとで見学、実践）
①	オリエンテーション (実習初日)	1. 施設の概要 2. 施設実習の心構え 3. 実習目標	・施設の概要説明、建物設備の見学 ・注意事項、マナー等 ・個人情報等の取り扱い ・実習内容の確認
②	コミュニケーション	1. 利用者、施設職員との関り方 2. 介護に必要な情報の収集	・コミュニケーションの実践 ・個別性の理解と情報収集 ・施設職員との関りから介護の知識と技術を習得 ・レクリエーションの参加
③	環境整備	1. 住居環境の清潔保持 2. 感染予防	・清掃と消毒の見学、実践（居室、フロア、洗面台、トイレ等） ・共有スペースの整理、整頓 ・シーツ交換見学、実践 ・生活環境、居室の特徴
④	移動/移乗	1. 歩行補助具の使用法 2. 移動、移乗の基本動作 3. 心身状況に応じた移動、移乗介助	・動作ごとの声かけ ・ボディメカニクスの活用 ・車椅子の操作方法、車椅子、歩行介助の見学、実践 ※移乗介助(トランス)は見学のみ
⑤	更衣	1. 生活場面に適した衣服 2. 心身状況に応じた着脱介助 3. 残存機能に応じた着脱介助	・衣服の整理整頓 ・プライバシーへの配慮 ・動作ごとの声かけ ・皮膚の観察 ・衣服の着脱の見学、実践 ※ 拘縮、麻痺の強い方、皮膚が弱い方は見学のみ
⑥	入浴	1. 入浴の環境整備 2. 入浴効果と安全な入浴方法 3. 心身状況に応じた入浴介助	・入浴環境、設備の見学 ・プライバシーへの配慮 ・動作ごとの声かけ ・皮膚の観察 ・洗身、洗髪、整髪の見学、実践 ※ 拘縮、麻痺の強い方、皮膚が弱い方、特浴は見学のみ
⑦	食事	1. 食事の環境整備 2. 嚥下状態に合わせた食事形態 3. 心身状況に応じた食事介助	・食事環境、キッチン内の見学 ・食事、水分の準備、片付け、配膳、下膳 ・動作ごとの声かけ ・嚥下状態の観察 ・食事、水分介助の見学、実践 ※ 嚥下困難な方は見学のみ
⑧	口腔	1. 口腔ケア用品の使用法 2. 心身状況に合わせた口腔ケア	・口腔ケア用品の種類、使用方法 ・動作ごとの声かけ ・口腔内の観察 ・口腔ケア、義歯の手入れの見学、実践 ※ 開口困難の方は見学のみ
⑨	排泄	1. 排泄の環境整備 2. 排泄ケア用品の使用法 3. 心身状況に合わせた排泄介助	・排泄ケア用品の種類、使用方法 ・必要物品の準備、片付け ・プライバシーへの配慮 ・動作ごとの声かけ ・皮膚、尿や便の観察 ・トイレ誘導、パット交換の見学、実践 ※ 拘縮、麻痺の強い方、皮膚が弱い方は見学のみ
⑩	多職種との連携	1. 多職種の役割を理解 2. チームケアの必要性	・生活支援を通して介護職員としての役割を知る ・多職種の連携、協働の必要性 ・会議、各委員会、担当者会議等の参加
㊦	個別援助計画書	1. 個別援助計画書の作成と実施	・個人ファイル、介護記録、日常ケア、施設職員等から情報を収集

